

## 4. 機関誌『観光文化』

1976年12月の創刊以来、それぞれの時代における観光のトピックを特集テーマに据え、各テーマに造詣の深い有識者の方々に執筆を依頼し、多様で深奥な知見が凝縮された冊子として高い評価をいただいていた。

215号（2012年10月発行）からは、観光分野における研究活動の発表の場として内容を刷新し、研究員による執筆と外部専門家の方々からの寄稿による観光文化振興のための問題提起、情報提供、交流の場となっている。

### ①『観光文化』巻頭言と特集テーマ

<第1～12号>

号数	発行年	月号	タイトル	筆者
1	1976	12	刊行のことば	西尾壽男
			論説 旅行者の本質とマーケティング課題	林周二
			随想 ホテルそのプラスとマイナス	扇谷正造
			国際観光トピックス ペンシルバニア州ダッチ・カントリーへのバス旅行新方式	宮澤良夫
			最近の旅行の動向	内藤錦樹
			観光事業の従業員の能力開発	国谷誠朗
			ホテル旅館の問題点	内田一彦
			観光レクリエーション空間づくりと調査・計画論	原重一
2	1977	3	貝塚とクリーン作戦	伊藤善市
			市民が参加する観光地づくり	杉岡碩夫
			観光文化財 どう見るどう見せる	岩橋二郎
			観光文化情報センターの照会記録より	池辺巧一
			昭和52年度の旅行の見通し	黒部陸夫
			国際観光トピックス 初めて公開された世界の航空会社、過去25年間の安全実績	宮澤良夫
			日本文化を外国に伝える	国谷誠朗
3	1977	5	ある旅の思い出	岡本哲治
			観光業とライフスタイル	村田昭治
			日本旅館の変容と回生の条件	草柳大蔵
			旅行業の役割を考える	高桑清明
			観光文化情報センターの照会記録より	池辺巧一
			海外旅行の概況	松井一郎
			国際観光トピックス 自由化進むチャーター機	宮澤良夫
			観光レクリエーションと地域文化	溝尾良隆・小久保恵三
			“21世紀の国” ブラジル	田敏夫
4	1977	7	旅と風物	高山英華
			「創る観光」の必要性 観光産業の発展のために	堺屋太一
			旅行者の水準をどうとらえるか?	岡田喜秋
			最近の旅行の動向	内藤錦樹
			ハワイ —その栄光への努力	溝尾良隆
			エスリン研修所 米国における精神修養の一つの動向	国谷誠朗
			国際観光トピックス 現存する世界最古、4500年前の木造船 他	本誌編集部訳
			啄木の旅 —観光文化情報センターの照会記事より—	池辺巧一
			昭和51年度観光文化振興基金による優秀論文の表彰について	本誌編集部

号数	発行年	月号	タイトル	筆者
5	1977	9	ある自動車旅行	河野豊弘
			イタリアの山中の古寺に壁画を訪ねて 「面の外交」としての海外旅行 ロンドン・シチー25時 ―海外旅行と「異邦人」の感覚 旅行者の現況 国際観光トピックス ミダス大王とビール 他 観光文化情報	吉川逸治 猿谷要 高橋文利 井上達久 本誌編集部訳 池辺巧一
6	1977	11	観光開発の一視点	林知己夫
			観光国土づくり ―新しい日本の観光のために― 自然保護と開発をめぐる 余暇とレジャーのゆくえ 観光文化情報 ―ブカレストの村落博物館 国際観光トピックス レオナルド・ダビンチの名作最後の晩餐は75%が改変されている ドイツとの比較によるわが国旅行需要の考察	田村明 徳久球雄 安居院平八 池辺巧一 本誌編集部訳 桜田薫
7	1978	1	命なりけり	井上靖
			座談会：1980年代の観光を語る 観光開発のあり方 景観保存と観光の接点 ―欧米の実態と水準― 旅行ガイドブックについて ライフステージ別の旅行の現状と見通し 観光文化情報 ―民俗衣装の町、フォレンジムとマルケン島― 国内観光の話題 ペンション経営者に必要な心構え 他 国際観光トピックス 書き直される古代ヨーロッパ文明の起源 他	角本良平 他 鈴木忠義 服部千之 高坂知英 内藤錦樹 池辺巧一 本誌編集部 本誌編集部訳
8	1978	3	旅について考える	高橋壽夫
			観光の二つの顔 不況に強い観光旅館・ホテルの条件 我が国におけるリゾートホテルの現状と問題点 沖縄ハーバービューホテルの建設と運営 最近1年間の全国観光地の動向 国内観光の視点 文化庁、歴史の道を整備 他 国際観光トピックス ヨーロッパの温泉にブーム到来 他 観光文化情報 ―日本の最南端、八重山諸島の旅―	曾野綾子 山崎充 山口祐司 藤井努 有馬義治 本誌編集部 本誌編集部訳 池辺巧一
9	1978	5	旅人讃歌	中山伊知郎
			旅行の小グループ化とその対応 旅 ―新しい生活のなかでの新しい意味 観光旅行者の小グループ化傾向について ―旅行者の立場から 修学旅行の最近の傾向について 新婚旅行の動向 観光文化情報 ―博物館の旅― 国内観光の視点 不況の中で伸びるホテル 他	田中輝好 井上優 星野精三 阿部壽治 原田隆 池辺巧一 本誌編集部

号数	発行年	月号	タイトル	筆者
			国際観光トピックス ライト兄弟初飛行から75年	本誌編集部訳
10	1978	7	個別型の観光	八十島義之助
			高速道路の開通が沿線観光地に及ぼす影響とその対応策について 成田開港にともなう問題点 一路線よりも空港問題を— 私の終着駅 新幹線と地域変化 最近の旅行の動向 国内観光の視点 新大隅開発を考える 他 国際観光トピックス 太陽の都、イラクの砂漠によみがえる 観光文化情報 一スコットランドの旅—	花岡利幸 津崎武司 石田稜一 溝尾良隆・細野光一 黒部陸夫 本誌編集部 本誌編集部訳 池辺巧一
11	1978	9	温泉地旅館への注文	林修三
			観光サービスと私 日本旅館の責任とサービス 観光産業のサービス 一レストランの場合を一例として— 「サービス」—その問題点と改善の方向— 国内観光の視点 「夏休み旅行」3年ぶりに増加 他 国際観光トピックス 中近東の近代化に、高まる回教正統派の抗議 他 観光文化情報 一酒蔵の旅—	岩切章太郎 西村四郎 和田恒彦 池田誠 本誌編集部 本誌編集部訳 池辺巧一
12	1978	11	私と旅と資料	千家てつ麿
			観光情報を求めて 期待される情報の提供を旨として 観光誘致情報と消費者利益情報 国内観光の視点 日本の宿泊施設と芸術 他 国際観光トピックス フレディ・レイカーの新しい翼 他 観光文化資料館だより お知らせ 世界観光機関 (WTO) に加盟	江橋慎四郎 田崎乃武雄 安間一勇 本誌編集部 本誌編集部訳 観光文化資料館 管理室

<第13～214号 ※特集テーマ・巻頭言のみ抜粋>

号数	発行年	月号	タイトル	筆者
13	1979	1	巻頭言 観光と歓楽	梶本保邦
			特集 80年代の海外旅行	
14	1979	3	巻頭言 史跡めぐり	平田敬一郎
			特集 80年代の陸上輸送	
15	1979	5	巻頭言 「サービス」	阿部恂
			特集 1980年代のホテル産業	
16	1979	7	巻頭言 レクリエーションと省エネルギー	葛西嘉資
			特集 旅行志向の変化とリゾート	
17	1979	9	巻頭言 三つのホテル	齋藤正
			特集 観光と開発	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
18	1979	11	巻頭言	「礼儀作法」	ジェフリー・ハミルトン
			特集	旅行者の求める「観光」	
19	1980	1	巻頭言	新春を迎えて	手塚良成
			特集	パッケージ・ツアー	
20	1980	3	巻頭言	海外旅行と国際理解の促進	近藤晋一
			特集	日本のパッケージ	
21	1980	5	巻頭言	紺屋の白袴	高橋壽夫
			特集	サラリーマンの休暇	
22	1980	7	巻頭言	都市と観光地	津上毅一
			特集	文化・教養型の旅行	
23	1980	9	巻頭言	旅とコンピューター	山田幸作
			特集	旅行と情報化社会	
24	1980	11	巻頭言	いろいろなお花鳥 —しあわせな思い出から—	川喜田二郎
			特集	「団体旅行」を見直す	
25	1981	1	巻頭言	“旅のお手伝い”心得帳	馬渡一真
			特集	「熟年社会」の観光	
26	1981	3	巻頭言	春	堀文子
			特集	女性からみた観光	
27	1981	5	巻頭言	時代おくれの感想	桑原武夫
			特集	これからの修学旅行	
28	1981	7	巻頭言	ポートピア'81会場はファッションタウンに	宮崎辰雄
			特集	旅を楽しむ工夫	
29	1981	9	巻頭言	ジャワの螢	林雄二郎
			特集	ミドルエイジと余暇	
30	1981	11	巻頭言	国際観光に思うこと	朝田静夫
			特集	現代の観光の意義を考える	
31	1982	1	巻頭言	「旅」の原点を問い直す	西村康雄
			特集	これからの社会と旅	
32	1982	3	巻頭言	70年の里程標	津田弘孝
			特集	旅行業の役割を探る —日本交通公社創業70周年記念	
33	1982	5	巻頭言	国際交流と観光	法眼晋作
			特集	国際交流と観光	
34	1982	7	巻頭言	旅・外国語・方言	和田祐一
			特集	望ましい国内観光の実現に向けて	
35	1982	9	巻頭言	文化都市への挑戦	宮崎辰雄
			特集	旅行需要の創造と誘発	
36	1982	11	巻頭言	責任システムに一考を	草柳大蔵
			特集	快適・安全な旅の実現に向けて	
37	1983	1	巻頭言	熟年旅行のすすめ	石田博
			特集	情報化社会と観光	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
38	1983	3	巻頭言	自らを豊かにする旅	秦正流
			特集	学習社会と観光	
39	1983	5	巻頭言	マナー遵守の働きかけを	佐々保雄
			特集	旅のマナー	
40	1983	7	巻頭言	新しい生活の創造 一家族旅行	会田雄次
			特集	家庭生活と観光	
41	1983	9	巻頭言	10年後の旅の夢	上前淳一郎
			特集	高齢化社会と観光	
42	1983	11	巻頭言	観光、照る日曇る日	津田弘孝
			特集	観光の活性化をめざして	
43	1984	1	巻頭言	新しい観光への期待	西村英一
			特集	旅の歴史と将来	
44	1984	3	巻頭言	国際交流二〇年の道程 一形の自由化から心の解放へー	石田博
			特集	国際交流と海外旅行 ー海外渡航二〇周年	
45	1984	5	巻頭言	新しい社寺の旅を求めて	濱田隆
			特集	旅に学ぶ ー芸術・文化と観光	
46	1984	7	巻頭言	都市ぐるみの観光サービス	伊藤善市
			特集	旅行に対する価値観と志向	
47	1984	9	巻頭言	「知」と「美」の演出 ーイギリスのナショナル・トラストー	津上毅一
			特集	新しい旅の形を求めて	
48	1984	11	巻頭言	望まれるパーソナルサービス	金沢正雄
			特集	熟年者の旅	
49	1985	1	巻頭言	観光の今昔	山田明吉
			特集	地域振興と観光	
50	1985	3	巻頭言	外客の行動範囲の拡大	山岡通太郎
			特集	旅上手な外国人旅行者	
51	1985	5	巻頭言	新しい時代に向かって ー新潟県の観光の取組みー	君健男
			特集	旅館はどこへ ー中小旅館の生きる道	
52	1985	7	巻頭言	観光と平和	木村睦男
			特集	旅館はどこへ ー何を特色として打ち出すか?	
53	1985	9	巻頭言	四つの博物館 ー韓国の旅に思うー	平田敬一郎
			特集	観光地の変遷	
54	1985	11	巻頭言	「観光」を拓いた岩切さん	津田弘孝
			特集	観光地のあり方	
55	1986	1	巻頭言	貿易摩擦と海外旅行の促進	辻宏邦
			特集	観光地 ーブーム倒れにならないために	
56	1986	3	巻頭言	“一見”への反省	岡田喜秋
			特集	クルマ時代の観光地	
57	1986	5	巻頭言	キャラバンの時代	林雄二郎
			特集	クルマ時代の旅のかたち ードライブ旅行者の意見	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
58	1986	7	巻頭言	「国際観光地モデル地区」指定を終えて	望月鎮雄
			特集	日本を世界に開く 一地域の国際化	
59	1986	9	巻頭言	日本人の休み方・遊び方	林知己夫
			特集	日本人の休み方・遊び方	
60	1986	11	巻頭言	頑張れ第三セクター	白井昭
			特集	転換ローカル線がんばる 一地域観光の核として	
61	1987	1	巻頭言	自然と文化	梶本保邦
			特集	観光と文化財保存	
62	1987	3	巻頭言	脱いで入るか、入って脱ぐか 一観光事業のサービス再検討のとき	中村實
			特集	観光事業とサービス	
63	1987	5	巻頭言	ソフト化時代の地域おこし	田村明
			特集	地域おこしの核 一地方都市	
64	1987	7	巻頭言	瀬戸大橋と観光	柚木治憲
			特集	瀬戸大橋 一観光はどう変わるか	
65	1987	9	巻頭言	今後の観光政策について	吉田耕三
			特集	活路をさぐる温泉観光地	
66	1987	11	巻頭言	国際観光開発のための体制整備をめざして	須藤幹雄
			特集	一〇〇〇万人 一海外旅行倍増計画	
67	1988	1	巻頭言	スペインを旅行して	皆川慎吾
			特集	海外旅行 いろいろな楽しみ方 海外旅行倍増計画PartII	
68	1988	3	巻頭言	国際コンベンションの振興のために	桜田薫
			特集	あらためて海外に目を開く 海外旅行倍増計画PartIII	
69	1988	5	巻頭言	常に修学旅行の本質に立ち戻った論議を 一層の充実と発展のために	高橋哲夫
			特集	「教育旅行」一修学旅行の新しい発展	
70	1988	7	巻頭言	愛媛県民文化会館について	白石春樹
			特集	コンベンション 一にぎわいの場をつくる	
71	1988	9	巻頭言	九〇年代観光振興行動計画について	佐藤正紀
			特集	ツーリズムアクションプログラム 一九〇年代観光振興行動計画	
72	1988	11	巻頭言	今、バス旅行が面白い	阿部繁
			特集	見直されるバスツアーの魅力	
73	1989	1	巻頭言	旅と静寂	利光一夫
			特集	独自性のある地域振興	
74	1989	3	巻頭言	千川上水	柳井乃武夫
			特集	テーマのある旅	
75	1989	5	巻頭言	メッセージ	プラパンサ・バタヤノン
			特集	NIES観光客の台頭	
76	1989	7	巻頭言	幕末の遣外使節と欧米料理	村岡實
			特集	食べる文化を旅に訪ねる	
77	1989	9	巻頭言	世界の古民家	杉本尚次
			特集	民家ウォッチング	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
78	1989	11	巻頭言	織物と文化	北村哲郎
			特集	織り、着る文化を訪ねる	
79	1990	1	巻頭言	観光開発と地域振興	山田幸生
			特集	観光開発と地域振興を考える	
80	1990	3	巻頭言	秋休みをとりませんか	小竹直隆
			特集	四季型余暇・休暇のすすめ	
81	1990	5	巻頭言	夏休みの休暇のとり方 ―ヨーロッパ	唐津康夫
			特集	休暇の集中を避けるために ―欧米ではどうしているか	
82	1990	7	巻頭言	新しい温泉観光地の創造をめざして	矢田松太郎
			特集	世界に通じる温泉観光地	
83	1990	9	巻頭言	慶長大名の出張旅行	二木謙一
			特集	旅日記の文化史	
84	1990	11	巻頭言	最近の職場旅行事情	寺田学
			特集	海外職場旅行	
85	1991	1	巻頭言	国際交流による地域振興	室谷正裕
			特集	国際交流による地域振興	
86	1991	3	巻頭言	不思議な風景が見えるところから地球にやさしい旅、がはじまる	羽仁進
			特集	環境観光	
87	1991	5	巻頭言	泊まる楽しみ、味わう喜び	梶本保邦
			特集	旅館料理	
88	1991	7	巻頭言	旅行社の安全確保	後藤靖子
			特集	安全旅行	
89	1991	9	巻頭言	観光交流拡大計画	寺西達弥
			特集	21世紀に向けた観光振興方策	
90	1991	11	巻頭言	岐路に立つガイドブック編集 ―ハウツーからホワッツ・ビハインドへー	森田芳夫
			特集	旅行ガイドブックの研究	
91	1992	1	巻頭言	旅行の現状と展望	利光一夫
			特集	新時代の旅行マーケット	
92	1992	3	巻頭言	旅に学ぶ	筒井寛秀
			特集	卒業旅行	
93	1992	5	巻頭言	美酒名酒に出会うよろこび	穂積忠彦
			特集	旅と味覚	
94	1992	7	巻頭言	体験的家族旅行	柳井乃武夫
			特集	家族旅行	
95	1992	9	巻頭言	地域伝統芸能を見直す	梅田春実
			特集	伝統行事を観光に活かす	
96	1992	11	巻頭言	私のお米カレンダー	富山和子
			特集	土に憩う ―都市と農村の交流	
97	1993	1	巻頭言	旅館の女将	岡本伸之
			特集	旅館・ホテルのサービスを考える	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
98	1993	3	巻頭言	鉄道旅行の復権	角本良平
			特集	新しい鉄道旅行地図	
99	1993	5	巻頭言	初めの一品、終わりの一品	小林しのぶ
			特集	旅館料理の新たな展開を考える	
100	1993	7	巻頭言	かわいい親には旅をさせる	荒井正吾
			特集	観光の世紀(財団改組30周年記念号)	
			特集1	改組30年にあたって 一旅とともに歩む	利光一夫
			特集2	観光による国際貢献	石森秀三
			特集3	インタビュー:大旅行時代と日本 一観光産業の未来と旅行業者の役割	松橋功
			特集4	テーマ論文:観光の世紀が始まる 展望「2020年の旅」	伊藤善市 他
			特集5	座談会:旅は世につれ 一日本人の30年を考える	梅澤忠雄・残間里江子
			特集6	観光年表1963~1993	
101	1993	9	巻頭言	観光資源の保全を考える	梶本保邦
			特集	観光文化振興基金による助成研究報告書	
102	1993	11	巻頭言	もてなしの花	古作厚子
			特集	旅館・ホテルと地域社会	
103	1994	1	巻頭言	不況と旅行	原重一
			特集	旅行の現状と展望	
104	1994	3	巻頭言	海外旅行自由化30年を迎えて	兼松学
			特集	海外旅行この30年	
105	1994	5	巻頭言	海外旅行史を語る資料の収集を	勝野良平
			特集	旅館料理の基本を振り返る	
106	1994	7	巻頭言	中高年が変わる旅館ホテル	横溝博
			特集	変化する旅行者の嗜好と宿	
107	1994	9	巻頭言	国際コンベンションの倍増を目指して	荒井正吾
			特集	国際会議誘致法の成立と地域振興を考える	
108	1994	11	巻頭言	温泉・恵まれた資源の保全と活用を	奥村明雄
			特集	温泉、自然資源と変貌する観光	
109	1995	1	巻頭言	価格破壊、空洞化のいま、観光業界は望ましい姿の模索を	溝尾良隆
			特集	旅行の現状と展望	
110	1995	3	巻頭言	「ひとり旅」礼賛	秋田守
			特集	変わりゆく観光地の魅力づけ	
111	1995	5	巻頭言	「大震災・円高・観光立国」	石森秀三
			特集	インバウンドを考える	
112	1995	7	巻頭言	「真」の観光立国を目指して	竹内幸雄
			特集	ツーリズム・フォー・オール<旅のノーマライゼーションのすすめ>	
113	1995	9	巻頭言	ものづくり立国からゆとり観光立国への転換	荒井正吾
			特集	観光政策の基本的方向 一観光政策審議会答申から	
114	1995	11	巻頭言	旅行業法・約款の改正に寄せて	楠木行雄
			特集	旅行業法・約款の改正と今後の旅づくり	



号数	発行年	月号	タイトル		筆者
115	1996	1	巻頭言	旅の世相史	加藤秀俊
			特集	戦後から平成へ—旅行雑誌『旅』が語る五十年	
116	1996	3	巻頭言	外国人観光客にも魅力的な“地域おこし”	井山嗣夫
			特集	成功する観光地の活性化とプロモーション—欧米の事例より	
117	1996	5	巻頭言	スイス・ホスピタリティ道	イエヌ・C・A・シュテヘリン
			特集	変わるサービス、変わらないサービス…今、ツーリズム産業に求められるもの	
118	1996	7	巻頭言	旅フェアを通じた国内観光の魅力アピール	長尾正和
			特集	あなたの日本はどこですか…旅フェア'96で学んだもの、見つけたもの	
119	1996	9	巻頭言	日本ファンの外国人が増えれば日本を見る目も変わる	竹内宏
			特集	いい国つくろう…21世紀への「観光開国」宣言! 「ウェルカムプラン21」より	
120	1996	11	巻頭言	国際的理解をいう側面から 期待される観光交流	和田敬司
			特集	自分の地域を愛せますか、誇れますか…「ウェルカムプラン21」より	
121	1997	1	巻頭言	教育・文化・地域づくりと観光	下平尾勲
			特集	Iターン・Jターンでまちづくり…地域に魅せられ、その振興に旗ふる人々	
122	1997	3	巻頭言	新しい国土計画と観光の意義	中村英夫
			特集	道がつなく、道がとりもつ—人・地域…観光街道の魅力とその目指すところ	
123	1997	5	巻頭言	留学生は一人一人が“民間大使”日本語で多文化交流を	大森和夫
			特集	留学生がつくる、新しい世紀への架け橋…あなたは日本のどこが好きになりましたか	
124	1997	7	巻頭言	歴史的建造物の魅力をまちづくりに生かす	奥典之
			特集	東京再考—私たちは暮らしが伝わる街が好き…都心に蘇る歴史的建造物の魅力と価値	
125	1997	9	巻頭言	コンベンション・シティ・シンガポール 地域共生型の発展	ケビン・レオン
			特集	成功するコンベンションシティ—顔が見える都市、こころが見える交流	
126	1997	11	巻頭言	村八分	梶本保邦
			特集	星空と地球にやさしい街づくり—ライトダウンがもたらすもの…	
127	1998	1	特集	「三半世紀」(30年)前の未来予想を今、ふりかえる	
128	1998	3	巻頭言	休止符から何が聞こえますか	宮沢明子
			特集	音風景を観る・聞く・学ぶ	
129	1998	5	巻頭言	個人暦を創ってみませんか	小松和彦
			特集	暦が語る地域の暮らし	
130	1998	7	巻頭言	八景は観光キャッチコピーの名作	渡邊貴介
			特集	お天気と旅—雨・風の魅力と不思議	
131	1998	9	巻頭言	トロッコ列車に声援を送る	檀上完爾
			特集	民営鉄道快走! その新しい試みと知恵比べ	
132	1998	11	巻頭言	エコ・ツーリズム精神今こそ	船山龍二
			特集	日本型エコ・ツーリズムを探る—その美しい成熟に向けて旗ふる人々	
133	1999	1	巻頭言	観光業も「輸出」に励もう—インバウンドにかかる未来の成長—	吉野源太郎
			特集	やっぱり日本に行きたいね—インバウンド・ルネッサンスのすゝめ	
134	1999	3	巻頭言	「地域の“知の遺産”を活かそう」	望月照彦
			特集	偉大なる地域の宝物、産業遺産を探る	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者	
135	1999	5	巻頭言	人と人、人と自然の“なじみ”に開眼	鈴木忠義	
			特集	オートキャンプ…もう一つのライフスタイル		
136	1999	7	巻頭言	今、日本に求められるシンプルで確実な評価指標	ジャン・シルヴェストル	
			特集	評価・格付けから学ぶこと、活かすもの		
137	1999	9	巻頭言	トイレ、その先は何処	瀬田信哉	
			特集	観光地の「トイレズム」—その環境保全と整備		
138	1999	11	巻頭言	「信心のため」を突破口にして開かれた現代の旅の原点	紅山雪夫	
			特集	旅の原点は信仰にあり		
139	2000	1	巻頭言	知らないからこそ「遙か彼方の国」	R. D. ウィリアムズ	
			特集	西暦2000年の今、「未知の国ニッポン」は何故		
140	2000	3	巻頭言	西日暮里	柳井乃武夫	
			特集	地名によって忘却される・甦る歴史		
141	2000	5	巻頭言	タワの宿とオーシュウベエ	宇江敏勝	
			特集	峠は今、…		
142	2000	7	巻頭言	クルーズの商品性	鈴木志津子	
			特集	「クルーズの時代」とは、…		
143	2000	9	巻頭言	湯の神の行方	池内紀	
			特集	資源保護からの温泉再検証		
144	2000	11	巻頭言	エコツーリズムが芽生えた二〇世紀	小林天心	
			特集	二〇世紀の旅人		
145	2001	1	巻頭言	2010年元旦の日記から	唐津康夫	
			特集	二〇一〇年の旅人像		
146	2001	3	巻頭言	まなざしの規範	加太宏邦	
			特集	海外ガイドブック考現学		
147	2001	5	巻頭言	「来し方」に思いを巡らす街道歩き	渡邊貴介	
			特集	東海道400年。街道ウォーキングのススメ		
148	2001	7	巻頭言	FCの今後	羽生次郎	
			特集	観てから行くか、行ってから観るか…根づかせたい。フィルム・コミッション		
149	2001	9	巻頭言	ゼロのサービス	出島二郎	
			特集	今世紀も「お客様は神様」ですか？		
150	2001	11	巻頭言	沖縄観光への期待	伊藤善市	
			特集	創刊25年記念特集 記録 ヌダヤ難民に“自由への道”をひらいた人々〔上〕		伊藤明
			特集1	満州へ来たユダヤ難民 I		
			特集2	満州へ来たユダヤ難民 II		
			特集3	ユダヤ難民を運んだ船		
特集4	日本へ来たユダヤ難民					
151	2002	1	特集	創刊25年記念特集 記録 ヌダヤ難民に“自由への道”をひらいた人々〔下〕	伊藤明	
			特集5	上海に集まったユダヤ難民		
			特集6	ユダヤ難民と旅行業者		

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
			回想録1	欧垂連絡列車に添乗して	松井繁松
			回想録2	JTBとの四十九年間 ニューヨーク関係(抄録)	岩田一郎
			回想録3	ユダヤ人輸送の思い出	大迫辰雄
152	2002	3	巻頭言	劇場	廻由美子
			特集	拡げたい自然ガイドプログラム…作りたい新しい「つながり」	
153	2002	5	巻頭言	旅は、ただ旅であるだけで旅	酒井順子
			特集	「芭蕉」しますか、それとも「弥次喜多」ですか…旅行文化人の勘違い!?を探る	
154	2002	7	巻頭言	真似て超えるということ	江戸家小猫
			特集	甘くない!?観光地の金太郎アメ・シンドローム…観光地再生 —個性化の勘違いを考える	
155	2002	9	巻頭言	アメリカ同時多発テロに想う	滝口俊子
			特集	「9・11」が意味するもの	
156	2002	11	巻頭言	古老の民話に魅せられて	持谷靖子
			特集	元気の源は田舎にあり!! —都市と農山村の交流・共生を求めて—	
157	2003	1	巻頭言	躍進中国の光と陰	近藤龍夫
			特集	友好の絆よ永遠に!! 国交正常化30周年 —新時代を迎えた日中交流	
158	2003	3	巻頭言	江戸を伝える町	浦井正明
			特集	江戸開府400年 —江戸から東京へ	
159	2003	5	巻頭言	水の世紀のために知恵を	五所光一郎
			特集	京都水物語 —水とともに暮らす古都	
160	2003	7	巻頭言	そろそろ日本も、ゆっくり休もう	島村菜津
			特集	スローツーリズムを考える —旅は人生。今、スローな旅とは…	
161	2003	9	巻頭言	観光からツーリズムへ	住野昭
			特集	新・観光立国 —観せるべき日本の光とは	
162	2003	11	巻頭言	世界遺産と観光	吉田正人
			特集	世界遺産 —光と陰	
163	2004	1	巻頭言	ブランドの向こう側へ	出島二郎
			特集	地域ブランドとは何か	
164	2004	3	巻頭言	里山と長期投資	澤上篤人
			特集	里山 —その価値と活用	
165	2004	5	巻頭言	『スポーツ雪合戦』と地域づくり	山中漠
			特集	スポーツと地域社会 —今、スポーツが地域を熱くする	
166	2004	7	巻頭言	取り戻そう 銀座に柳とせせらぎを	勝又康雄
			特集	景観形成を問う	
167	2004	9	巻頭言	それは感動の共有から始まった	叶内路子
			特集	バリアフリーからユニバーサルデザインへ	
168	2004	11	巻頭言	「湯治」の見直し	植田理彦
			特集	ウエルネスでツーリズム活性化	
169	2005	1	巻頭言	恋のあとに残るもの	黛まどか
			特集	深まる日韓交流 —その背景・意義と将来展望	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
170	2005	3	巻頭言	脈々とつながる伝統芸能の「血」	坪内ミキ子
			特集	歌舞伎の魅力—400年の歴史を生きる伝統文化の世界	
171	2005	5	巻頭言	ジェーン・ジェイコブスの都市と路地	宇沢弘文
			特集	都市と路地—一人はなぜ路地に惹かれるか	
172	2005	7	巻頭言	ジャパニーズクールと日本的感性	辰巳渚
			特集	ジャパニーズクール—日本のポップカルチャーの可能性や如何に	
173	2005	9	巻頭言	道路と観光	鈴木忠義
			特集	道路と観光—今、道路に期待されること	
174	2005	11	巻頭言	「遊学一如」の旅	内田州昭
			特集	「学び」のすすめ—学びこそ人間性回復と地域活力の原点	
175	2006	1	巻頭言	風土食を磨く「本物の味」	向笠千恵子
			特集	「食」の復権—地産地消で生かす風土の味わい	
176	2006	3	巻頭言	ケルト巡り	河合隼雄
			特集	アイルランドの誘惑—精神風土とその文化的磁力	
177	2006	5	巻頭言	足が文化をつくる	海野弘
			特集	歩く—五感で楽しむ観光と出会い	
178	2006	7	巻頭言	観光力は、人間力	望月照彦
			特集	観光人材育成—観光の未来のために	
179	2006	9	巻頭言	滞在型旅行の原点	廻洋子
			特集	滞在を楽しむ—自己充足の新たなライフスタイル	
180	2006	11	巻頭言	ホスピタリティと自己実現	淀川隆頭
			特集	観光とホスピタリティ	
181	2007	1	巻頭言	地元力	茶谷幸治
			特集	地元力—地域を支えるその実力と可能性	
182	2007	3	巻頭言	不退の心—お水取りの危機救う	水野正好
			特集	次世代継承	
183	2007	5	巻頭言	<昭和>ふたたび	海野弘
			特集	昭和は遠くなりけり	
184	2007	7	巻頭言	寺の鐘の音	山折哲雄
			特集	仏教ルネッサンス—お寺と社会の縁起復興	
185	2007	9	巻頭言	イーハトーブの風景	増田寛也
			特集	宮沢賢治とイーハトーブ	
186	2007	11	巻頭言	源氏物語千年紀を迎えるにあたり	芳賀徹
			特集	源氏物語千年紀を祝う	
187	2008	1	巻頭言	温故創新	表博耀
			特集	上質な日本	
188	2008	3	巻頭言	足尾の紅葉	立松和平
			特集	足尾銅山—その歴史に学び保存活用を期する	
189	2008	5	巻頭言	多島海の理想—瀬戸内海と地球	川勝平太
			特集	瀬戸内海の風土と文化復興	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
190	2008	7	巻頭言	21世紀型観光の舞台、里山	堂本暁子
			特集	里山と観光立県千葉	
191	2008	9	巻頭言	観光新時代	船山龍二
			特集	ツーリズム新時代	
192	2008	11	巻頭言	富士山 ときめき 無限大	ロッキー田中
			特集	愛しの富士山	
193	2009	1	巻頭言	横浜都市づくり150年の軌跡	田村明
			特集	横浜開港150周年	
194	2009	3	巻頭言	さくらの思い出	中島千波
			特集	日本のこころ 桜文化	
195	2009	5	巻頭言	第13回全国茶サミット静岡大会in牧之原	西原茂樹
			特集	漲れ!静岡のお茶力	
196	2009	7	巻頭言	日本列島全体がジオパークだ	尾池和夫
			特集	ジオパークジャパン	
197	2009	9	巻頭言	高野山 その美と文化	永坂嘉光
			特集	山岳宗教都市・高野山—その美と歴史文化	
198	2009	11	巻頭言	平城遷都1300年祭に寄せて	平山郁夫
			特集	平城遷都1300年—日本の歴史と未来を考える	
199	2010	1	巻頭言	日本フットパス・システムの夢おこし	村山友宏
			特集	広がれ日本のフットパス	
200	2010	3	巻頭言	旅の余白	林望
			特集	旅讃歌—心のかて 旅で授かる生きる力	
			特別企画	二百号特別企画座談会(前編)「世は旅につれ」	池内紀・山口由美
201	2010	5	巻頭言	岡本太郎と縄文の発見	赤坂憲雄
			特集	縄文文化と現代—三内丸山に学ぶ	
			特別企画	二百号特別企画座談会(後編)「世は旅につれ」	池内紀・山口由美
202	2010	7	巻頭言	文化と賑わいを呼んだ港町、そのパースペクティブな歴史に学ぶ視点	岡本哲志
			特集	みなとまちの賑わい再生—港とまちの一体化を!!	
203	2010	9	巻頭言	九州におけるアジア誘客戦略	石原進
			特集	九州観光交流新時代—花開くアジアの玄関	
204	2010	11	巻頭言	快適で個性的な夜景づくり	面出薫
			特集	夜景観光のポテンシャル—光のまちづくりへ	
205	2011	1	巻頭言	世界市場を前に怯むな	小林天心
			特集	観光のフロンティアに挑む	
206	2011	3	巻頭言	自転車の旅の素晴らしさ	白鳥和也
			特集	自転車と地域振興	
207	2011	5	巻頭言	花と緑が生かす人と町の絆	石原和幸
			特集	広がるオープンガーデン活動	
208	2011	7	巻頭言	東北の復興は農漁業と観光から	増田寛也
			特集	東日本大震災からの復興に向けたツーリズムの役割—復興プランへの提言	

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
209	2011	9	巻頭言	東北の「文化の力」のベクトルを「復興の力」に向ける ～地域文化とコミュニティーのアイデンティティーは人の動きを生む～	近藤誠一
			特集	東日本大震災からの復興に向けて、人の動き、ツーリズムを創造する —東北の持つ潜在的な「文化の力」を探る	
210	2011	11	巻頭言	相互交流で学び育む未来志向の日独関係	フォルカー・シュタンツェル
			特集	日独交流150周年 —これまでの軌跡 観光や文化交流の在り方をめぐって	
211	2012	1	巻頭言	いのちを守る森づくり ～災害の瓦礫を使って観光資源にもなる“森の万里の長城”づくり～	宮脇昭
			特集	日本の森のエネルギー —森づくり、森の文化と観光	
212	2012	3	巻頭言	九州新幹線全線開業 そこからつながる観光のネットワーク	唐池恒二
			特集	九州新幹線全線開業で「九州はひとつ」—開業後一年、九州ツーリズムの変化と期待される地域活性化への取り組みとは？	
213	2012	5	巻頭言	東京スカイツリーと観光振興	石原慎太郎
			特集	東京スカイツリー®の景観形成と観光資源としての考察 —新たなシンボルとしての価値創造を多面的角度から探る	
214	2012	7	巻頭言	魅力ある観光資源としての小笠原に接する作法	野口健
			特集	小笠原観光	

<第215～220号 ※第215号より誌面を一新した>

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
215	2012	10	特集	観光地づくりの本質を探る —観光まちづくりの「心」とは	
			巻頭言	倉敷 —「まち」の価値と市民生活の美しさ～お客様の数は二番目に大切な指標と考えたい～	大原謙一郎
			1	人間の「喜び」と「生きがい」を生む観光地づくり	鈴木忠義
			2	観光とまちづくりの間にあるもの —由布院の四十年の足跡から見えること	米田誠司
			3	「泉質主義」を貫き、時代を紡ぐ草津温泉 一次世代へのバトンタッチが責務	黒岩裕喜男
			4	地域がビジョンをつくり、実行する阿寒湖温泉 —前田一步園の理念を生かす	梅川智也
			特集テーマからの視座	観光地づくりの新たな視座・視点 —特集テーマに学ぶ理論と実践	梅川智也
			研究成果の紹介	国立公園の利用者意識に関する研究	五木田玲子
			連載	あの町この町 51 「そこそこ」の哲学 —福島県棚倉町	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 72 三年後のキリマンジャロから	山口由美
216	2013	1	特集	指標を活用した持続可能な観光地の管理・運営 —世界の動向と国内での適用に向けて	
			巻頭言	持続可能な観光のためのモニタリング導入と指標の活用について日本の観光分野専門家への提言	グラハム・ミラー
			1	「米国の自然公園利用におけるインパクト研究」とLimits of Acceptable Change system for Wilderness Planning (LAC)	熊谷嘉隆
			2	観光分野における持続可能性指標開発の系譜	二神真美
			3	世界観光機関 (UNWTO) による持続可能な観光のための指標を活用した観光地の管理・運営の体系 —概要と国内導入への展望	中島泰・清水雄一
			4	持続可能な観光のための指標システムの例	グラハム・ミラー
			特集テーマからの視座	「指標を活用した観光地づくり」に思うこと	寺崎竜雄

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
			自主研究報告	観光に対する住民意識に関する研究	福永香織
			連載	あの町この町 52 剛直と繊細 一鹿児島県南九州市知覧町	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 73 カンボジア、躍進する観光の光と影	山口由美
217	2013	4	特集	ホテル・旅館の歴史に見る交流機能と文化表現の変遷	
			巻頭言	おもてなし大国、日本へ。	小田禎彦
			1	宿屋とヨーロッパ文明	下田淳
			2	フランスにおけるテロワールの再発見 —徒歩から馬車、鉄道、車、そして徒歩への回帰	北山晴一
			3	近代社会におけるホテル・旅館の誕生	大野正人
			4	近代旅館の発展過程における接遇(もてなし)文化の変遷	大久保あかね
			特集テーマからの視座	ホテル・旅館の交流機能と文化表現の変遷と将来	大野正人
			自主研究報告	観光地回生に関する研究 —観光地ライフサイクルを使った試み	柿島あかね
			連載	あの町この町 53 水界のほとり —三重県桑名市	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 74 ベッドの悦楽、畳の美学	山口由美
218	2013	7	特集	これからのシニア旅行マーケティングを考える	
			巻頭言	おひとりさま市場の拡大	三浦展
			1	消費市場のシニア化と旅行マーケティング	特集企画チーム
			2	これからのシニア消費 —ライフコース視点からの考察	乳井瑞代
			3	シニア消費の今とこれから	高橋寿夫
			特集テーマからの視座	次の世代のシニア旅行市場戦略をどう考えていくか	黒須宏志
			自主研究報告	東北の観光復興に関する研究	高崎恵子
			連載	あの町この町 54 山の気をめしあがれ —岐阜県東白川村	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 75 新たなる「金」としての観光	山口由美
219	2013	10	特集	アジアのFIT客を地域へ呼び込む	
			巻頭言	インバウンド観光と地域戦略	小磯修二
			1	アジアFITマーケットの現況 —台湾を事例として	相澤美穂子
			2	台湾訪日旅行市場 —FIT市場化を考える	山田敬也
			3	FITを見据えた地域活性化の可能性 —日本型DMOによる「マーケティング」と「観光品質の向上」に向けて	小林賢弘
			4	湯田中温泉におけるFIT客への取り組み	宮阪和久
			特集テーマからの視座	地域はFITにどう取り組むべきか	塩谷英生
			自主研究報告	みちのく潮風トレイル観光への参加意向の特徴に関する研究	吉谷地裕
			連載	あの町この町 55 トックのほとり —北海道・新十津川町	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 76 2013年の新登録世界遺産	山口由美

号数	発行年	月号	タイトル		筆者
220	2014	1	特集	観光研究の今日的課題とこれからを考える —公益財団法人日本交通公社 調査研究専門機関化50周年記念	
			巻頭言	観光立国政策推進における産学官の連携と人材育成の重要性	本保芳明
			1	わが国観光学研究の離陸と今日的課題	溝尾良隆
			2	観光研究への期待 —まちづくりの視点から	西村幸夫
			3	地域主体の観光まちづくりと産学官の連携・役割 —沖縄「観光地ブランディング」の視点からの考察	下地芳郎
			4	「なぜ」から「今」を考える楽しいシンポジウムを目指して	小林英俊
			5	座談会 北海道における観光研究の理論と実践 —当財団に期待すること	大西雅之、原重一、 志賀典人、梅川智也
			特集テーマ からの視座	旅行・観光分野における実践的学術研究機関の構築に向けて	志賀典人
			自主研究 報告	わが国の観光計画に関する研究 —戦後以降に策定された都道府県の観光計画を対象として	後藤健太郎
			自主研究 報告	国内観光旅行の実施が主観的幸福感に与える影響	外山昌樹
			連載	あの町この町 56 開拓者精神—北海道・森町	池内紀
			連載	ホスピタリティーの手触り 77 東京五輪の「おもてなし」	山口由美

## 2 『観光文化』歴代編集長

	1976年	1977年	1978年	1979年	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年		
土井 厚																																								
柳井 乃武夫																																								
高桑 清明																																								
皆川 慎吾																																								
高橋 洋																																								
山本 雅一																																								
蘆澤 順																																								
外川 宇八																																								
片桐 美徳																																								